

YOO BYUNG KWANG (ユウ ヘイキョウ)

2 学術論文

- 1) Yoo BK, Iwamoto R, Chung U, Sasaki T, Kitajima M. (2023). Economic Evaluation of Wastewater Surveillance Combined with Clinical COVID-19 Screening Tests, Japan. *Emerging Infectious Diseases*. 2023 Aug;29(8):1608-1617. doi: 10.3201/eid2908.221775. PMID: 37486197

〈和訳〉「日本における COVID-19 の臨床スクリーニング検査と組み合わせた下水サーベイランスの経済評価. https://wwwnc.cdc.gov/eid/article/29/8/22-1775_article. 掲載誌 (*Emerging Infectious Diseases*) は米国疾病予防管理センター (CDC) が編纂. 2021 年のインパクトファクターは 16, 世界の感染症専門誌 94 誌中 9 位. 2023 年 7 月 27 日の早稲田大学と神奈川県立保健福祉大学からのプレスリリース: <https://www.waseda.jp/top/news/92260>

3 その他の著作

- 1) 2023 年度 (令和 5 年度) 研究報告書『医療機関が立地自治体に与える経済波及効果の評価』、長野県厚生連佐久病院、長野県佐久穂町役場に提出 (2023 年 3 月 29 日)

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県庁: 新型コロナウイルス・パンデミック関連政策のアドバイザー (2020 年 4 月～現在)
- 2) 神奈川県下水道疫学研究会の創設・会長 (2021 年～現在)
- 3) Vaccine 論文査読者 (2023 年 12 月)
- 4) Vaccine 論文査読者 (2024 年 1 月)
- 5) Journal of Water and Health 論文査読者 (2024 年 2 月)

6 講演, 放送

- 1) 神奈川県内の国会議員・県議会議員・市議会議員からヒアリング。「日本と神奈川県の新型コロナウイルス (COVID-19) 対策: 特に下水疫学調査について」(2023 年 5 月 8 日)
- 2) 愛知県保険医協会 2023 年度定期総会にて講演. テーマ: 「日本再生のための『プラン B』」(2023 年 6 月 18 日)
- 3) “コロナは第 9 波? 日本のデータなき政策 (兪炳匡さん) 【山岡淳一郎のニッポンの崖っぷち】”, *デモクラシー・タイムス*, https://www.youtube.com/watch?v=UaHxj4rmDo0&list=PLtvuS8YlumY_fD-deoh2x000870v7WuW0&index=1 (2023 年 9 月 5 日)
- 4) 神奈川県立産業技術総合研究所主催の講座「令和 5 年度 KISTEC 教育講座「下水疫学のイノベーションと社会実装課題」」にて講演. テーマ: 「医療経済学・下水疫学の経済評価」(2023 年 9 月 7 日)
- 5) モデルナ・ジャパン株式会社主催の専門家会議「環境疫学・下水サーベイランス会議」に専門家として出席し, 下水疫学の経済評価について, 専門的見地から説明. (2023 年 9 月 13 日)

- 6) 日本弁護士連合会主催第 65 回人権擁護大会第 1 分科会の講師及びパネリスト。テーマ：人権としての『医療へのアクセス』の保障～新自由主義的医療改革から住民のいのちと医療の現場が大切にされる医療保障改革へ～。(2023 年 10 月 5 日)
- 7) 全日本民主医療機関連合会主催の講座「トップ管理者のための経営講座」にて講演。テーマ：「日本経済のための「プラン B」医療経済による所得倍増計画」(2023 年 11 月 8 日)
- 8) 東義大学東亜細亜研究所主催の「韓日共同国際学術大会」にて講演。(2023 年 12 月 1 日)
- 9) 東義大学東亜細亜研究所主催の「在日コリアン口述史関連インタビュー調査」への協力。(2023 年 12 月 1 日)
- 10) 東京大学大学院医学系研究科・公衆衛生学分野公衆衛生学教室「木曜セミナー」における講義。講義科目「コロナ下に関する医療経済的評価」。(2024 年 2 月 15 日)
- 11) 総合社会福祉研究所による「ケア労働処遇改善キャンペーン」の連載に際し、拙著（集英社新書，2021）に基づくインタビューへの対応と知見の提供（月刊誌『福祉のひろば』2024 年 5 月号掲載記事に関する取材）。(2024 年 2 月 29 日)
- 12) 神奈川県政策局主催の「神奈川県 WHO エイジフレンドリーシティ推進オンラインセミナー～健康な高齢化を実現するための新たなアプローチ～」での講演。講演タイトル「演劇手法で行動変容を促す健康教育プログラム」。(2024 年 3 月 25 日)

7 学会等での活動

- 1) 「第 27 回日本医業経営コンサルタント学会京都大会」にて（招待）特別講演ならびにシンポジウムに登壇。テーマ：「日本再生のための「プラン B」医療経済学による所得倍増計画」(2023 年 11 月 16 日)

8 学内教育活動

- 1) 「Health Education Theater（健康教育劇場）」（神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科，講義は全て英語で実施，90 分の講義 15 回を単独で担当，2023～2024 秋学期）
- 2) Mentoring 1 advisee in the SHI Masters program (as a primary advisor): Ellie Numata
- 3) Peer reviewer for Masters Thesis in the SHI Masters program: Mika Hoshino, Yutaro Hirabayashi

9 学内各種委員会活動

- 1) 国際協働推進部門会議（通年）
- 2) SHI 入試委員会（通年）
- 3) SHI 人事検討委員会（通年）

10 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 兪炳匡。「特定保健指導実施率向上実証事業」神奈川県庁健康医療局。総額 1,900,000 円。2023/4/1-2024/3/31。

11 学内研究助成金の受託

- 1) 兪炳匡.「新型コロナウイルス・パンデミックの公衆衛生対策」CIP プロジェクト. 3,657 万円. 2023 年-2024 年度.
- 2) 兪炳匡.「予防医療教育プログラムの開発と評価」CIP プロジェクト. 845 万円. 2023 年-2024 年度.

14 その他

[学外教育活動]

- 1) 「基礎ゼミ I 14」(早稲田大学人間科学学術院人間科学部), 50 分の講義 7 回を単独で担当, 2023～2024 春学期)
- 2) 「予防医療の科学的意義」(早稲田大学人間科学学術院人間科学部), 100 分の講義 14 回を単独で担当, 2023～2024 春学期)
- 3) 「健康教育の理論と実践」(早稲田大学人間科学学術院人間科学部), 100 分の講義 14 回を単独で担当, 2023～2024 秋学期)
- 4) 「予防医療の科学的意義」(早稲田大学人間科学学術院人間科学部(通信教育課程)), 100 分の講義 14 回を単独で担当, 2023～2024 秋学期)
- 5) 「ヘルスエヴァリュエーションサイエンス特論」(早稲田大学人間科学学術院大学院人間科学研究科), 100 分の講義 7 回を単独で担当, 2023～2024 秋学期)

[その他の活動・メディア掲載等]

- 1) 「新型コロナウイルス・パンデミックの公衆衛生対策プロジェクト」, 神奈川県内の下水処理場で実施している定期的なサンプリングと下水検査結果(下水中のウイルス濃度, 変異株の存在割合)について, 神奈川県庁のホームページで公表(2021 年 11 月調査開始時より継続)
 - ・新型コロナ・下水疫学調査について
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/simulation.html>
 - ・新型コロナ・予測モデルによる重症者数等シミュレーション
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/simulation_model.html
- 2) “<新型コロナ>下水検査で予測 感染者数の推計, 拡大の傾向,” 東京新聞,
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/243802> (2023 年 4 月 13 日)
- 3) 神奈川県庁と共同で演劇手法を用いる健康教育方法についてのワークショップ(1 回 90 分)を神奈川県内の 7 自治体の担当者を対象に 2023 年 4 月 28 日に, 神奈川県在宅保健師会(いちょうの会)総会で 2023 年 5 月 30 日に, 葉山町で 2023 年 7 月 10 日に実施した.
- 4) “早大・神奈川県立保健福祉大など, 下水サーベイランスの追加による COVID-19 スクリーニング検査の経済効率の改善を解明,” 日本経済新聞,
https://www.nikkei.com/article/DGXZRSF659904_X20C23A7000000/ (2023 年 7 月 27 日)
- 5) 日本在宅医療連合学会第 5 回地域フォーラムで, 「家族介護者のための体験型ワークショップ～2 分の即興劇で何かが変わる」を実施(1 回 80 分; 2023 年 9 月 10 日)

- 6) 埼玉県における下水疫学を用いた新型コロナウイルス・パンデミックの公衆衛生対策のための取り組み（所沢市経営企画課公民連携推進室・上下水道局の職員と2023年10月23日に意見交換を実施。）
- 7) 『Health Education Theater（健康教育劇場）』神奈川県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科公開講座（2023年12月8日 - 2024年2月2日；全15回 x 90分；在籍学生以外でも受講可能；学外から6名の参加（早稲田大学、東京学芸大学、医療機関、NPO等）の開講（主催：神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター（CIP））